



うちのイチ押し!

学習センターを利用するグループ・団体による作品展示、舞台発表など、日ごろの活動を披露します。

難波市民学習センター

2017 春のセンターまつり

3/3(金)～3/12(日)

作品展示 3/3(金)～3/12(日)

平日・土曜日は9:30～20:00 日曜・祝日は9:30～15:00

ステージ発表 3/12(日) 12:45～

歌やダンス、様々な楽器の演奏、太極拳、紙芝居、相撲甚句など多彩なプログラムを楽しむ。

作品販売会 3/12(日) 11:00～15:00

日頃の学習成果や手作り品を持ち寄り販売。

一日体験教室

3/3(金)～12(日)

[事前申込制]

※各教室の詳細はP2、9、23に掲載。



問合せ 大阪市立難波市民学習センター

〒556-0017 大阪市浪速区湊町1丁目4番1号OCATビル4階
TEL:06-6643-7010 FAX:06-6643-7050

ホームページ

阿倍野市民学習センター

あべのグループ フェスティバル2017

3/11(土)・12(日)

作品展示 力作勢揃い!!

3/11(土) 10:00～17:00

3/12(日) 10:00～16:00

舞台発表 春のスペシャルステージ!!

3/11(土)【午前】10:45～11:45

【午後】13:00～14:30

3/12(日) 12:45～15:30

体験教室 お試しください★

3/11(土) 15:00～17:00

3/12(日) 10:00～12:00

※詳細は下記へお問い合わせください。



問合せ 大阪市立阿倍野市民学習センター

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのベルタ3階
TEL:06-6634-7951 FAX:06-6634-7954

ホームページ



おおさか歴史探訪 109

大阪の史跡や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

四天王寺にあった巨大梵鐘

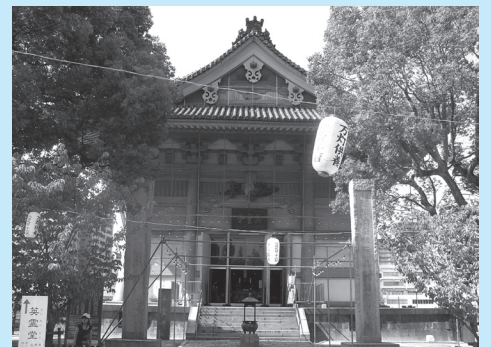
— 釣鐘まんじゅうの由来 —

四天王寺は聖徳太子の創建によるわが国最古の寺院のひとつです。明治35(1902)年に聖徳太子1300年の遺徳をたたえ、当時わが国で最大の梵鐘を製作する事業が始められました。それまでに経験のない大規模なものであったため、製作は大変困難なものであったそうです。苦心の甲斐あって、翌年、梵鐘は完成しましたが、昭和17(1942)年に戦時下の金属供出により、取り外されました。

この梵鐘を釣るために、大規模な鐘楼が建設されました。この鐘楼は、現在は戦争で亡くなった人たちを供養するために建物の外周に壁を取り付け、お堂として用いられています。名前を英霊堂といい、その巨大な外観は目を引きまします。完成した梵鐘を移動させるのは大変でしたから、この場所の地下を掘って鋳型を据え付け、鋳造を行い、その上に鐘楼(つまり現在の英霊堂)を建設しました。現在も英霊堂の地下には、梵鐘の鋳型が残されています。

四天王寺は広く市民の信仰を集め、縁日には多くの人たちで賑わいます。この梵鐘も当時は話題を集めたようで、梵鐘にちなんで“釣鐘まんじゅう”がつくられました。現在も四天王寺を代表する土産物として人気があります。

(大阪市教育委員会 文化財保護課)



四天王寺 英霊堂